

健康経営宣言

当社は、多様な事業分野での様々なサービス提供を通じて、J-POWERグループのミッションである電力の安定供給に貢献する会社です。企業理念として「私たちは、お客さまの笑顔が一番と考え、情熱をもち率先して行動しつづけます」を掲げ、お客さま満足のためにサービスの質を高める努力を続けています。私たちの仕事は「人」によるサービスであり、自らの仕事に誇りと喜びを持つとともに、健康で生き活きと仕事をするのが、お客さま満足の実現につながります。このことから、従業員一人ひとりの健康は、当社が安定的に事業を行っていくために欠かせない重要な基礎であると考えます。

そこで当社は、健康経営を重要な経営課題の一つと位置付け、従業員の心身の健康づくりに向けた施策を積極的に展開してまいります。その起点として2つのテーマを示します。

その第一は「食を通じた健康づくり」であり、J-POWERグループが国内に展開する事業所で給食業務や厚生施設の管理業務を行う当社の特色を生かす取り組みです。そして、これらを当社従業員だけでなくJ-POWERグループ全体へ拡大することを目指します。

第二は従業員の健康づくりを支えるための観点です。当社は「4つのK」を重視して施策を進めます。

《4つの「K」》

- ◆ 身体（からだ）：「食」を通じた健康づくりのサポートと、運動・各種検診受診の奨励
- ◆ 心（こころ）：在宅など働き方の変化も踏まえ、メンタルヘルスを重視
- ◆ 環境（かんきょう）：誰もが安心して働ける、良好な職場環境づくり
- ◆ 家族（かぞく）：従業員本人だけでなく、家族も一緒に健康づくり

健康経営の推進に当たり、個々の従業員が健康経営を身近に感じられるよう、経営から積極的な発信を行うとともに、各部門の連携強化を図って以下の具体的施策を整合的に進めてまいります。そして、従業員満足とお客さま満足との好循環により、当社の事業価値を高めることを目指します。

《具体的施策の例示》

- ◆ 法定健診の100%受診維持 人間ドックの受診勧奨 特定保健指導の充実
- ◆ ストレスチェックの受検率向上 メンタルヘルス相談会・研修の充実
- ◆ THP活動の推進
- ◆ 禁煙奨励
- ◆ 健康に配慮した食事メニューの提供 栄養管理に関する啓発・指導
- ◆ 総合寮食事支援システムの開発・運用等、ITの利活用

株式会社J-POWERビジネスサービス
代表取締役社長 高野 彰